



GAMAGORI MARINE LIONS CLUB

アクティビティ(1990.7~1991.6)

7月	*蒲郡まつりに協力	・協力金他として ・会員15名の労力奉仕	56,274円
8月	*豊橋港まつり献血・献腎推進キャンペーンの実施 (労力奉仕) *アジアフォーラム協力金 *身障者スポーツ大会協力金 *2R献血献腎推進委員会事業資金分担金（上期分）	91,000円 9,100円 45,500円	
9月	*蒲郡市健康まつりに協力して「献血献血献腎登録運動」を予定 (台風20号の影響により中止) チラシ印刷及び折込み代	72,182円	
10月	*ベネズエラへ車椅子寄贈協力金	44,000円	
11月	*2RYE委員会合同基金..... *蒲郡市中学生訪華友好使節団（市内中学二年生18名）に対し 台北市光明国際獅子会ホームステイお土産代	178,000円 54,000円	
12月	*精神薄弱者厚生施設「つつじ寮」クリスマス会慰問	162,651円	
	*蒲郡海洋少年団助成金	50,000円	
	*蒲郡ボーイスカウト助成金	50,000円	
	*蒲郡ガールスカウト助成金	50,000円	
1月	*LCIF献金 (\$10.00)	134,420円	
2月	*「献血・献血・献腎登録運動」の実施 (蒲郡競艇場) ・経費	83,122円	
	・会員15名の労力奉仕		
	*2R献血献腎推進委員会事業資金分担金（下期分）	47,000円	
	*ユニバーシアード協力金	9,400円	
3月	*2Z・ZC提唱による「青い目の人形」協力金（会員拠出）	81,000円	
4月	*大塚中学校海外交流事業に対する協力金	500,000円	
	*オイスカ研修生激励会と苗木一本グリーンキャンペーンの集い協賛金	250,000円	
	*第2回オレンジトライアスロン協力金	100,000円	
	*第六回蒲郡俊成祭協賛金	50,000円	
	*新規学卒就職者激励会協賛金	10,000円	
	*LCIF献金 (\$1,000・MJF L鈴木敏允)	140,000円	
5月	*文化講演会開催 (蒲郡市民会館中ホール)	577,771円	
	・講師 藤原てい先生		
	・テーマ 「流れる星は生きている」		
	*蒲郡エリカ号保存会会費	10,000円	
6月	*蒲郡ボーイスカウト海外交流協力金	300,000円	
	*(社)蒲郡青年会議所主催による「第六回わんぱく相撲」協賛金	30,000円	



文化講演会



演題 流れる星は生きている

講師 藤原てい先生

=プロフィール=

- 1918年長野県に生まれる。
- 県立諏訪高女卒業。
- 1939年結婚、43年新京の観象台に赴任する夫君と共に満州に渡る。45年敗戦後、新京(今の長春)から辛うじて引き揚げ帰国した。夫君は作家の故新田次郎氏である。
- 主な著書には、敗戦下の苦難の脱出行を記録した大ベストセラー『流れる星は生きている』ほか『赤い丘赤い河』『生きがい論』『家族』などがある。





GAMAGORI MARINE LIONS CLUB

[アクト]

蒲郡まつり



蒲郡まつりに協力

7月28・29日の2日間蒲郡まつりが行なわれ、市民フェスティバルのうち「ファミリーでたのしめるふれあい広場」を当クラブが担当して行った。

会員15名による労力奉仕





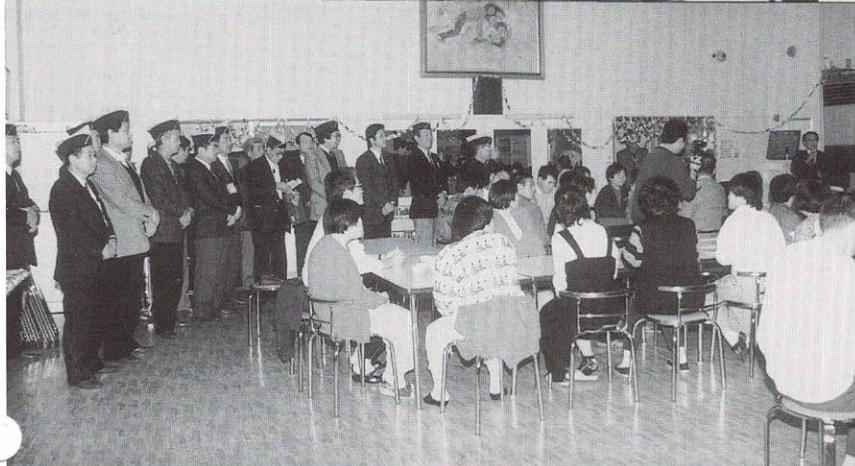
[アクト]

つつじ寮

日時 12月14日(金)

11:00~

場所 つつじ寮



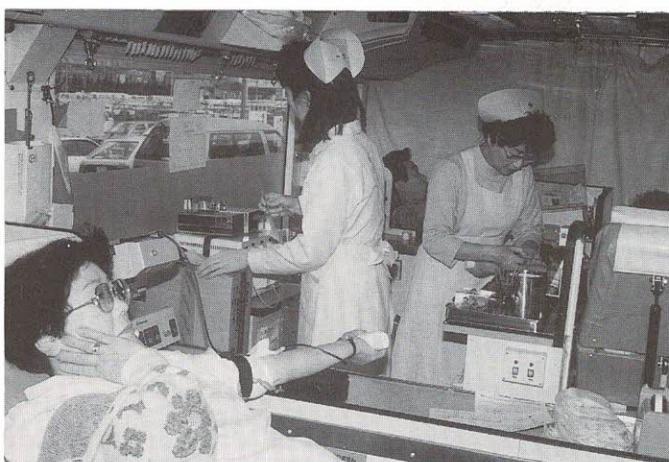
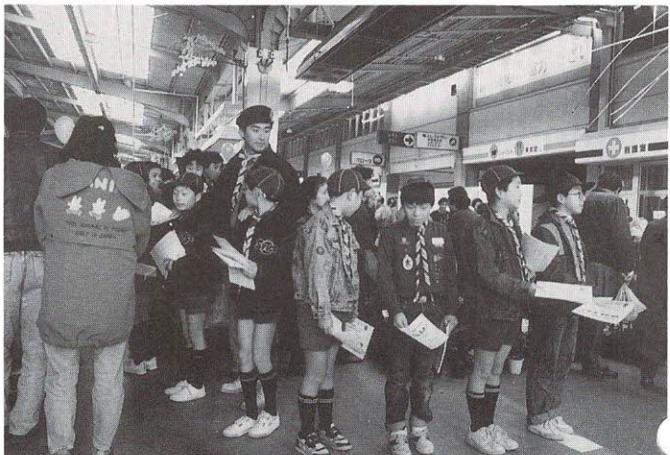


[アクト]

献血・献眼・献腎登録運動



あなたのあたたかい
献血・献眼・献腎を
見えない人に光のプレゼント



献血・献眼・献腎登録運動の実施

2月24日(日)蒲郡市主催による「農業まつり」が蒲郡競艇場広場で行なわれ、会場入口にて献血献眼献腎登録を一般市民に呼びかけた。

その結果献血90名

(午前蒲郡マリンLC担当、午後蒲郡LC担当)

15名労力奉仕



[アクト]

オイスカ海外研修生激励会



オイスカ海外研修生激励、苗木一本グリーンキャンペーン市民の集い

○日時：平成3年4月29日（みどりの日）午後2

時～4時30分

○会場：蒲郡市民会館大ホール

○主催：オイスカ産業開発協力団蒲郡支局、オイ
スカ中部研修センター

○後援：蒲郡市、蒲郡市教育委員会、蒲郡教育
文化振興会、蒲郡ライオンズクラブ、蒲
郡マリンライオンズクラブ、蒲郡青年会
議所、蒲郡市造園組合

○協賛：蒲郡市吹奏楽団、N・Yコーラスグループ
、ミッキーハウス（小供ダンス）

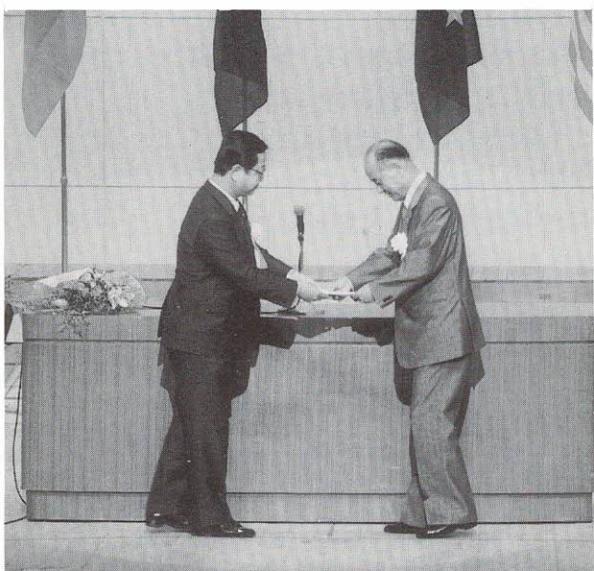
○内容：第一部・オイスカ活動の映画
・前ネグロス研修センター所長
水野文雄氏の体験報告

（フィリッピングリラの
誘拐被災者）

第二部・蒲郡市吹奏楽団の演奏

・N・Yコーラスグループの合唱
・ミッキーハウス（小供ダンス）

第三部・海外研修生の激励とグリーンキ
ャンペーン基金の寄託





[アクト] シカゴより13名がホームスティ

大塚中の国際交流を全面支援



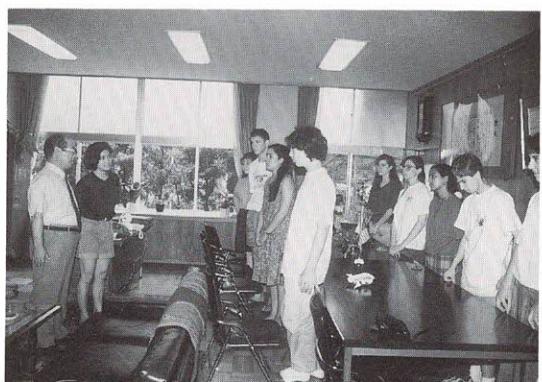
6月24日から30日までの一週間、市立大塚中学校へシカゴ市エバンストンより高校生9名、中学生1名、大学生3名が来校し、交流学習に参加するとともに、校区保護者宅へホームスティを行った。

青少年の国際交流をねがう本クラブでは、Y.E活動の一環としてこの事業を全面的に支援することとした。

6月28日(金)の午後、大塚中体育館で開かれた歓送交歓会には、クラブ会員が招待され鈴木敏允会長、L鈴木靖夫、野口長務、石川杉夫、中瀬充二、大原義政が出席した。

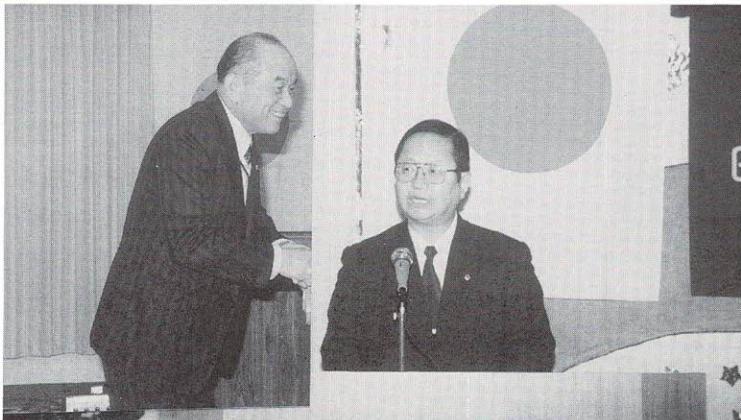
交歓会に先立ち校長室において、鈴木敏允会長が、「国際交流につとめ将来はアメリカの偉大な指導者として活躍してほしい」と、訪問生たちを激励した。

引率のダン先生をはじめ訪問生たちは、積極的に大塚中の授業に参加したり、日本の生活にとけなじみ、大いに交歓親善の成果をあげたが、とりわけ、歓送会後に行われた“そうめん、パーティ”では塚中生といっしょにそうめんをすりながら仲よく歓談し、別れを惜しんでいたのが印象的だった。





第33回例会報告



新年度第1回の例会です。前会長 L 鈴木靖夫より新会長 L 鈴木敏允に会長バッジとゴングの引き継ぎをして例会がはじまりました。

会長の挨拶 L 鈴木敏允は我々の目的を一口で表現すれば ウィサーブです。奉仕をみんなと一緒にしましょう。

毎回の例会を楽しく面談し会員相互の活発な活動をお願いします。今年の当クラブのテーマは『心さわやか、ウィサーブ』と決めました。本日の例会は決算、予算例会ですからよろしくお願ひします。収支決算の報告を会計 L 鋤柄渡より報告会員全員拍手承認、上期収支予算審議会員全員で承認して決まる。

第34回 例会報告

7月29日(日)夏季家族会
ホテル竹島にて





GAMAGORI MARINE LIONS CLUB



▲橋流寄席文字 橋右太治氏の見事な筆さばき

第35回例会報告

橋右太治でございます。今日は落語の寄席で使われている寄席文字の話を実際に書いてお話しをしてみたいと思います。寛成10年頃寄席が始まり、そのころから始ったと云われています。以後天宝7~8年に寄席文字と呼ばれるようになりました。現在の寄席文字は私の師、橋右今が改良し今日の寄席文字が書かれています。

橋右太治氏の落語を聞いているような話と実演ありがとうございました。

第36回例会報告

ビジター紹介	2R・RC	L山本孝之
	2Z・ZC	L原田嘉美
	2R・RCA	L堀米治
	2Z・ZCA	L中野孝之

2R・RCあいさつ L山本孝之

皆さんこんにちは、今日は2R・RCの話はいたしません。私の職業柄体の健康と心の健康の話をします。体の一番大事なことは食事でございます。食べ物の量は2.5食べくらい夜はひかえめに、食べ物の種類は多い方が良い(約10種~30種)水分は充分取った方が良い。そして血圧は毎日測ることが必要です。

運動は自分にあった運動で無理はしないこと、いつでもどこでもできる運動をした方が良い。そしてぼけ人は、まじめすぎ、働きすぎ、暗い人がなりやすい。いきがいを考える生活をしていければぼけません。そして規則正しい生活をすることが大切です。その他ためになるお話しをしていただきました。

2Z・ZCあいさつ L原田嘉美

「青い目の人形」についてお話し申し上げます。昭和2年日米関係が険悪なムードのなか、アメリカの子供達から日本の子供達へ友情の親善使節として13,700体の「青い目の人形」が贈られてきました。当時、愛知県に490体が配付されましたが、60年過ぎた現在、わずか8体のみとなりました。この8体もなぜか東三河だけに残っております。私はこの「青い目の人形」の運動を通して国際親善又国際交流を深めることができれば幸いと思っています。是非皆様方のご協力を願い申し上げます。

最後になりましたが、ライオンズクラブは楽しくなければなりません。そのためには「幸せ」と思うことです。「幸せ」と思うことはクラブを楽しくします。





第37回例会報告



L. 鈴木利夫

スタミナ食の語源、家族そろって、おいしく食べればすべてスタミナ食である。



L. 鈴木佑吾

東京ドームのすばらしさの報告



L. 村瀬亘宏

昭和23年頃のオートバイの青春談



L. 本多初雄

蒲郡北玄関の農業公園の経過報告とこれから抱負



L. 牧野孝彦

若い従業員に愛情をもって仕事をさせる女性の体験談



L. 大原義政

私のすきなおはなし 良寛さんの話

第38回例会報告

ゲストスピーカーの紹介

豊橋赤十字血液センター議長 山本仲二氏

スピーチ

皆様方にはいつも献血に御協力いただき感謝しています。昭和62年に新しい献血方法として、三つの献血方法があります。①200ml献血 ②400ml献血 ③成分献血、この三つの献血方法から選ぶことが出来ます。400ml献血は、これまでの献血と同じように血液の成分を400ml献血する方法です。私たちの血液の量は個人差はありますが男性は体重の8%女性は7%といわれています。医学的にはふつうの人は体内の血液量の15%が失われても身体上の問題はありません。ですから400mlの献血も日常生活や健康にささわりありません。実際日本人と似た体格の東南アジアの諸国を含め外国では300~500ml献血が行われています。成分献血とは簡単な装置を用いて自動的に血液中の血しょうや血しょう板だけを献血する新しい方法です。この場合赤血球成分は献血者に返すようになっています。最も回復の遅い赤血球を返しますので体への負担が軽く1~2週間の間隔で献血ができます。この方法は世界各国でひろく行われており、わが国においてもその安全性は十分に確かめられています。全国の血液センター一部の献血ルーム献血車で実施されています。これからも成分献血のいっそうの理解と協力をよろしくおねがいいたします。

液の量は個人差はありますが男性は体重の8%女性は7%といわれています。医学的にはふつうの人は体内の血液量の15%が失われても身体上の問題はありません。ですから400mlの献血も日常生活や健康にささわりありません。実際日本人と似た体格の東南アジアの諸国を含め外国では300~500ml献血が行われています。成分献血とは簡単な装置を用いて自動的に血液中の血しょうや血しょう板だけを献血する新しい方法です。この場合赤血球成分は献血者に返すようになっています。最も回復の遅い赤血球を返しますので体への負担が軽く1~2週間の間隔で献血ができます。この方法は世界各国でひろく行われており、わが国においてもその安全性は十分に確かめられています。全国の血液センター一部の献血ルーム献血車で実施されています。これからも成分献血のいっそうの理解と協力をよろしくおねがいいたします。



GAMAGORI MARINE LIONS CLUB



第39回例会報告

(ガバナー公式訪問合同例会)

日時：10月3日

場所：新城市民文化会館

ガバナー挨拶

334-A地区ガバナー L墨 武司

私は7月14日にセントルイスに於て、ガバナーとして正式に就任致しました。

私共スタッフ一同は、キャビネットの健全な

運営と国際協会とのパイプ役として全力をあげて頑張っています。皆様よろしく御支援御協力の程お願い申しあげます。

さて、私は昨年マイアミ、今年はセントルイスと、二年続けて国際大会に出席致しましたが、世界は大きく変化して居る事を強く感じました。昨年の国際大会では、エストニア、ハンガリー、ポーランドに新しくLCが誕生し、さらにベルリンの壁崩壊以来変革は加速し、今年の国際大会では、東欧の殆どの国々に新設され、モスクワ、レニングラードのクラブも承認されました。ライオンズの輪は大きく広がりを見せ、世界の民主化は急速に進んでいます。今や経済大国に発展した日本ライオンズへの期待は大きく、世界のライオンズは注目して眺めています。

我々は地域社会に密着したアクトをする様に教育されてきましたが、これからは、海外にも目を向けた国際交流を深める様なアクトも必要ではないかと思います。それもお金さえ出せば良いとの考えではなく、智恵と汗を流したアクトをやっていただきたいと思います。

明日に向って世界へ向けてウイサーブのスローガンで頑張って行きたいと思います。



第40回例会報告

アメリカ杯選手激励会

蒲郡出雲殿にて

(PM 6:00~8:00)

司会 L野田孝道

当地蒲郡にキャンプを張って居るにも拘らず、我々地元市民には馴染みがうすく感じられますので、本日は選手の方々と直接のふれあいを深めていただき心よりの応援をしたいと思います。(会長) ……挨拶に始り、アメリカ杯代表者の挨拶、選手の紹介に続き前会長L鈴木靖夫の「We Serve」により開会する。和やかなムードの中で会食が始まり各テーブルにて選手皆様との歓談が続く中、カラオケの披露などもあり、盛宴のうちに時を過ごし、2R三献推進副委員L井沢敏雄のローラーで幕を閉じる。



第41回例会報告



スピーチ

形原北小学校校長
大須賀 宏氏

今日は大変貴重な時間を与えられありがとうございます。9月14日例会の時、出発の御挨拶に伺いましたが10月4日からの3泊4日の台湾への子供達の旅行も無事に帰ってまいりました。生徒を連れて行くと言う事は本当に大変な事だと思いました。これは市の教育文化振興会の事業ではありますがライオンズクラブ並びに日華友好親善協会等のお力ぞえがあければとても行ってこれないとつくづく思いました。大変ありがとうございました。

第42回例会報告



ゲストスピーカー

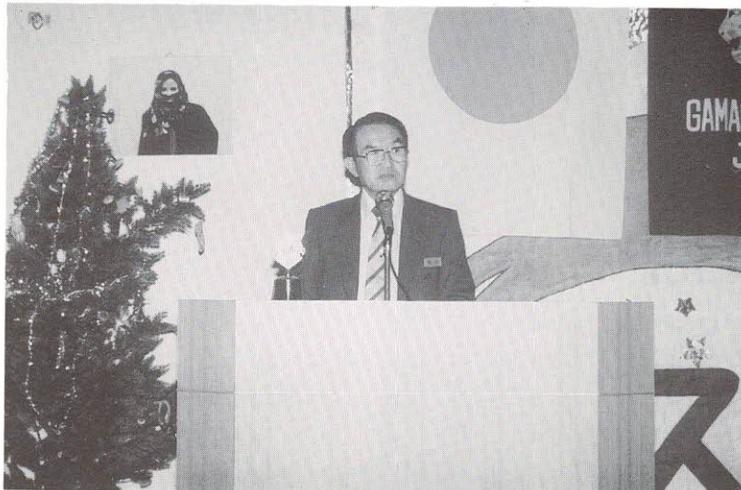
元日本丸船長
弓場 通義氏

スピーチ

人生の大半を船乗り、船長として過ごされた体験談を中心に、①中近東の厳しい自然と神を恐れ、順応し宗教に生きる人々が、石油収入により変化したこと、②海の星としての地球で、海の美しさと厳しさから人生を考えたこと、③戦後の日本の変化から“日本人から金をとったら何もない”といわれぬように将来の日本への憂い、等々を雄弁に感動的にお話しいただきました。



GAMAGORI MARINE LIONS CLUB



第43回例会報告

12月14日(金)11:00～
つつじ寮

ゲストスピーチ
つつじ寮 寮長
前川 典紀氏

今日はマリンライオンズの皆様方にボランティア活動をして頂き、子供達に代りお礼申し上げます。私はスピーチというよりこの機会に、福祉事業としてのつつじ寮の実体と状況をお知らせして、福祉について理解して頂きたいと、思います。お手元に「施設概要」があるので見て頂きながら説明します。

—説明—以上とりとめのない説明になりましたが、福祉事業へのご協力をお願いします。ありがとうございました。



第44回例会報告

- ・12月22日
- ・蒲郡出雲殿

クリスマス家族会 (18:00～20:20)

5階で“マリアテレサ”会場にてL大場貴之の司会により開会。会長L鈴木敏允の挨拶に引き続きシャンパンによる「We Serve」のあと和やかなムードの中、LC入会以前に銀婚式を迎えた32組のご夫婦に花束の贈呈。続いて本年度銀婚式をお迎えの5組のご夫婦がステージに上がり、出席者全員から祝福を受け、かわいらしいお嬢さん方より花束を贈呈される。

L富田正光のご好意により、出席者全員にてbingoゲームを楽しみ、和気あいあいの中幹事L木村利男の閉会の辞でクリスマス家族会の夕べを閉じた。

クリスマス家族会参加人数 会員78名、家族95名

銀婚式で祝福されたご夫婦

L近藤 宏・静代ご夫婦 (40. 5. 8ご結婚)
L木村利男・洋子ご夫婦 (40. 5. 20ご結婚)

L小畠利夫・隆子ご夫婦 (40. 1. 20ご結婚)

L鈴木利夫・節子ご夫婦 (40. 5. 14ご結婚)
L小田二郎・芳子ご夫婦 (40. 10. 21ご結婚)



Mersy



X'mas



楽しい
クリスマス家族会
スナップ





GAMAGORI MARINE LIONS CLUB



第45回例会報告

・ 1月11日（金）

・ 蒲郡市民会館

蒲郡ライオンズクラブ会長

L 奥田 郁彦氏

明けましておめでとうございます。

新春を迎へ皆様のご健勝を心よりお喜び申し上げます。

蒲郡ライオンズクラブは今年創立30周年を迎えます。テーマを「若人に夢を」ということで7月～来年4月まで小、中、高校生以上を対象として色々な事業を行なう準備をしています。

この他、1991年の経済動向について、昨年末のデータをもとにお話をさせていただきました。有意義なお話をありがとうございました。

第46回例会報告

・ 1月25日（金）

・ 蒲郡市民会館

公認会計士・税理士

L 大岩 敏郎

最近の土地問題について

只今ご紹介にあずかりました大岩でございます。前回の例会でL奥田が日本経済全般についておはなし頂きましたので今回は、細かく一會社、一個人の今後という事でお話したいと思います。

不動産の保有に係わる税金、売却に係わる税金と大きく2つに分けて説明して頂きました。新土地保有税についてもわかりやすくお話しして頂き大変参考になりました。



第47回例会報告

・2月8日（金）

・蒲郡荘

ゲストスピーカー

国際証券(株)FPセンター室長

あさか

安積 康男氏

「税制改正の方向と資産の再検討」

テーマとしての税制改正の講演に時間をかける予定でしたが、時節がら、毎日テレビ、新聞等で報道され、最も関心のある湾岸戦争と原油市場の展望が中心の講演で会員の皆様も熱心に拝聴された事と思います。

〔I〕湾岸戦争と原油市場の展望

①湾岸戦争の長期戦回避（3月下旬までには終結）を織り込む展開へ

②原油価格を見通す上での、今後の中東問題のポイント

・今回の戦争の原因となった兵器競争の再発を防ぐために、湾岸諸国で軍縮政策を実施

・湾岸協力会議のもとで経済、社会開発を推進する。目的は富める国と貧しい国との対立を回避することであり、米同盟国であるアラブ諸国もこれに加わる。

・イラク、クウェート紛争解決の模索、油井掘削権や国境の設定問題などは国際司法裁判所で解決できよう。

・テロリズムに対して厳しい制裁を課すための国際プログラムを作成する。

〔II〕世界経済の見通し

①減速する世界経済—高まる日本への期待

②金利動向→ドイツを除き既にピークアウト

③ソ連、東欧諸国の経済動向

〔III〕税制改正の方向と資産の再点検

①土地税制改革大綱（自民党税制調査会）

②平成3年度税制改正大綱

③これから資産対策

講師の方も限りある時間にて、中身の濃い講演をされ、大変参考となり感謝いたします。

記者 L伴 正敏

第48回例会報告

日時 2月22日（金） 18:00 場所 蒲郡市民会館

会長あいさつ 会長L鈴木敏允

皆さん今晚は、我々のクラブは一昨年2月28日出雲殿にて蒲郡LCのスポンサーにより結成式が挙行され、今日にいたりました。その間会員94名皆様全員の協力により地域への奉仕活動に大きな力と成り得ることができました事を大変感謝致しております。

私は日々、冬になると病にかかります。5日前に豊橋市民病院で人間ドックに入院し、検査を受け、すい臓腫瘍か？と診断され約1カ月再検査を繰り返していただいた事があります。その間すい臓に関する文献を広げて勉強させていただき、すい臓病は体重が激減し、腰痛が表われる事がわかりました。2週間の入院生活の間に体重が約10kg減り、腰のあたりが痛み始めました。検査が全て終了した翌日から全快しました。

病は気からです。身体の老化は暴飲暴食やストレス、疲れ過ぎ、薬の飲み過ぎ等が原因だと言われています。

健康には、美食であっても小食であれば良いそうです。お茶（一番は駄目）と母乳が効くとある講師を言っておられました。



GAMAGORI MARINE LIONS CLUB



スピーチ

テーマ「生命の尊厳」

ライオンズクラブ奉仕活動の真の意味について、ライオンズクラブ員である事の損か得（徳）か、クラブ員自身の気持のもち様で、損得の得で無い徳にして頂きたいとの話。

世界的な意味の奉仕活動の（徳）をする事その事について物と心の頂点にある日本国家の将来の奉仕について、先祖代々にわたり今日があり、この先いかに活動（徳）をする事が出来るか考えクラブ員全員で奉仕する事がこのましいと思える。



スピーチ

テーマ「湾岸戦争後の国際情勢」

米国とアラブ諸国の経済問題について、そして日本の戦争の支援、多国籍軍に対する90億ドルの支援について、湾岸戦争が終り戦災復興に日本は落ち着いて国民的合意にて結実させるべきである。わが国が本当に国連中心主義で臨もうというのであれば、今後平和維持の面での国連の機能と能力を向上させるために主導的役割を担うべきである。最後に領土返還で日本とソ連との経済問題である。北方領土返還交渉に向けて政府は4島返還時の対ソ経済協力案は総額1兆数千億円であるから金融支援に慎重な姿勢を示して話しを終った。

第49回例会報告

・ 3月8日(金)12:15

・ 蒲郡市民会館

ゲストスピーカー

コロナ株式会社会長・元ガバナー

L 稲波 泰一氏

第50回例会報告

・ 3月22日(金)

・ 蒲郡市民会館

ゲストスピーカー

元衆議院議員

近藤 豊氏



第51回例会報告

・ 4月12日(金)
・ 松風園

ゲストスピーカー

蒲郡警察署長
L 西山 琢雄氏

少年の健全な育成が課題！

常日頃防犯交通安全等にご協力いただき有難うございます。蒲郡市のー市一署で恵まれた環境にあります。

地元の警察の概要について次の4点で説明します。

①犯罪の発生 ②少年非行 ③暴力団の進出 ④交通事故の問題

先ず最初に①犯罪の発生について当蒲郡は旧年829件で其内訳は凶悪犯(0)、粗暴犯(13)、窃盗犯(766)、知能犯(44)、風俗犯(2)、その他(4)、窃盗犯の主なものは車輌犯が多い。②少年非行について旧年中補導したのは854名で特徴としては低年化しており、一部では小学生に及び犯罪も凶悪化している、又罪悪感が本人には無く罪の意識が無いのが特徴です、次の世代を背負ってもらうため少年の健全な育成が私の趣旨です。③暴力団については山口組は関西が拠点で東海地区に進出し、稲川会は関東を拠点として東海地区に進出してきており、その接点が丁度豊橋になり紛争が予想されます。④交通事故について旧年は2490件、その内死亡事故は10件、人身事故は397件、物損事故は2083件、発生場所は23号線、247号線が多い、死亡、重傷事故は昨年に比べて可成り減少している、今後とも、交通事故の無い様に皆様方のご協力をお願いします。

第52回例会報告

・ 4月26日(金) 12:15
・ 蒲郡市民会館

ゲストスピーカー

L 竹内 健氏

・ 海外交流に対する
協力金の贈呈

500,000円

お礼 大塚中学校長
山下久夫氏

スピーチ テーマ…「夢の蒲郡」

第一例会には心温まるご協力をいただき厚く感謝します、身に余る票を頂いてトップ当選できました、我々の地域をみんなで築いて「夢の蒲郡」の構想を実現したい、国の助成金のもと土地の利用、いわゆる再地域、再開発、再編成を進めていきます。では要望事項をどうぞ？

L 高橋二郎…人口の増加が無いので、購買力の増加が望めない、道路事情が悪い

L 永田武満…水資源の確保と利用について

L 鈴木敏允…市役所は市民に全力でサービスして欲しい、250億円蒲郡市に預金が有る其れを有意義に使えないか、リゾート開発は市民と一緒にやってやって欲しい

L 森 桂吾…選挙の簡素化が出来無いものか、例として市民会館を利用して



GAMAGORI MARINE LIONS CLUB

第53回例会報告

- ・5月2日
- ・蒲郡ふきぬき観光ホテル



次期ZC並びZCAを励ます会

蒲郡LC 会長L奥田郁彦

次期ZC並びZCAを励ます会を開催するにあたり、蒲郡マリンLC創立以来初めて両クラブの顔合せが出来た事を光栄に存じます。マリンLCは現在97名と順調に伸びています。このたびマリンLCよりL深津ZC,L野口ZCAが選ばれ、今日の励ます会が出来て喜んでいます。両Lには頑張っていただきたいと思います。蒲郡LCは今年創立30周年を迎える歴史あるクラブです。両LCが仲良く又おたがいにライバルとして、国際社会地域の為と頑張っていただきたいと思います。蒲郡マリンLC鈴木会長初め会員の皆さんには当クラブの主旨に賛同いただき、ありがとうございました。

蒲郡マリンLC 会長L鈴木敏允

ZC並びZCAを紹介の前に一言お札を申し上げます。

このたび我々のマリンLC創立以来親クラブの蒲郡LCと、

このような機会をもたらしていただき、役員の皆様には有りがとうございました。

さて当クラブよりZC並びZCAを派遣することになりました。私たちの会員からL深津六郎に来年ZCとして活躍を願います。1961年に蒲郡LCが創立した年に入会され、1971年に幹事をされ、1984年に会長をされ、そして地区エクステーション委員長として活躍された。

L野口長務ZCAは、名古屋名東LC、港LC、蒲郡LC、マリンLCとライオンズ歴13年です。又サンローズの副社長をされています。

第50回例会報告

- ・5月20日(金)
- ・蒲郡市民会館

中ホールにて 文化講演会 講師 藤原てい先生



第55回例会報告

・6月14日（金） 12：15～

・蒲郡市民会館

ゲストスピーカー

青少年センター所長 青山健一氏



現代社会においては物が豊富にある反面、子供の心は貧しくなっている。これは親が子供に対する家庭教育が充分でないからである。そこで今日は「父権の回復」と「慈のできる母親」について考えてみたいと思います。

現在のように父親は働きバチであり子供と会話することや一緒に遊ぶ時間が少なく、親が子供を理解し、子供が親を理解することが少ないとために、無責任や自己中心的な考え方、社会性の欠陥になる。このような子供にならないために父親が教育しよい親子関係を保つようにしなければならない。また家庭内で父権を保つためには、子供が物を買って欲しいとおねだりした時には、母親の協力を得て、父親

▲ボーイスカウト海外交流協力金の贈呈の判断を仰ぐようにさせることも大事なことである。

次に慈のできる母親であるが、統計的にみても子育ての低下が目立っています。これは親の未熟さにより慈に無関心になっている。昔は大家族であり祖父母がコーチ役をしていたが、現代は核家族になり父母も働きに出てしまい慈を数えることができなくなっている。これからは多くの人と接触し情報交換を行うと共に子育を学び、節度ある人間、他人の痛みが判る人間、問題意識を持った人間を育てていかなければならない。

第56回例会報告

・6月22日

・ホテル花水木 16：20～





GAMAGORI MARINE LIONS CLUB

長島温泉 ホテル花水木にて



ゴルフコンペ表彰式 於 うえむら